

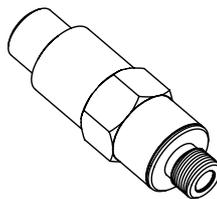
取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

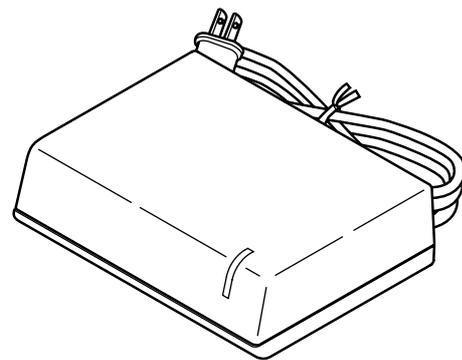
DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



専用電源付属 小形UHFブースタ 地デジブースタ U20L1C



ブースタ本体(屋外/屋内用)



電源部(屋内用)

製品の特長

- 受信品質の確保でブロックノイズを解消
地デジアンテナ直下に接続すると、**受信品質 (CN比) の確保とアンテナ感度の大幅アップ**により、ブロックノイズの解消に効果があります。
- 低雑音設計
業界トップレベルの雑音指数 (NF) 1.2dBを実現したローノイズ設計です。
- 高出力で弱電界地域でも余裕の信号パワー
高性能ブースタにせまる**20dBの利得**を実現。
- 省施工・環境対策設計
筒形状により、取付作業性が向上、アンテナ出力端子にブースタ本体を直接取り付けられます。また環境保全に寄与する自社基準を満たした「**ECOマーク**」表示商品で、RoHS指令の環境負荷物質の規制に対応しています。
- 無調整・簡単取付
アンテナ出力端子に接続するだけの簡単設計です。

安全上のご注意



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。



警告

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。

- 表示された電源電圧 (AC100V 50/60Hz) 以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



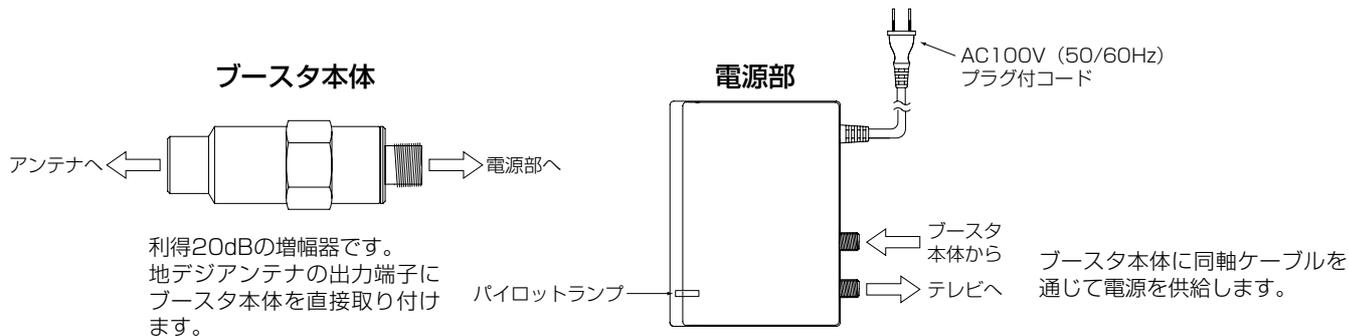
<ul style="list-style-type: none"> ●ブースタ電源部は屋内専用です。この製品を屋外に設置したり、風呂場や洗い場など水がかかる場所やほこりの多い場所、水などの入った容器の近くなどに設置しないでください。 火災・感電の原因となります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●万が一ブースタ電源部内部に水などが入った場合は、まずこの製品の電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●この製品に接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあります。電源コードや同軸ケーブルなどを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。火災・感電の原因となります。 電源コード、同軸ケーブルなどが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●ブースタ電源部を直射日光の当たる場所や調理台、加湿器のそばなど高温になる場所、油煙や湯気が当たるような場所に設置しないでください。火災や破損の原因となります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●ブースタ電源部を強度の弱い場所、不安定な場所、ぐらついたり振動する場所や傾いた場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●この製品のケースを開けたり、分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となります。また、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●万一、煙が出たり、変な臭いがする場合は、すぐにこの製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。煙や臭いがなくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●取り付けネジや接栓の締め付け力(トルク)に指定がある場合は、その力(トルク)で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●雷が鳴り出したら、この製品には触れないでください。 感電の原因となります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●ブースタ電源部の上や周囲にろうそく灯など炎が発生しているものを置かないでください。倒れたりして火災の原因となります。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●ブースタ電源部の上に乗らないでください。こわれたりしてけがの原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。 	
<ul style="list-style-type: none"> ●ブースタ電源部にテーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。 	

使用上のご注意

取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行なってください。

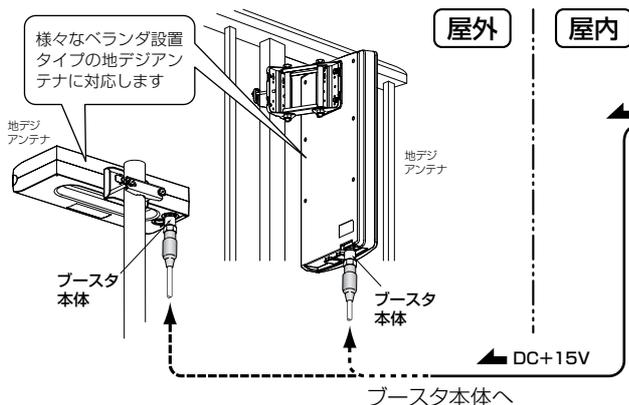
- このブースタは地上デジタル放送用です。VHF、CS/BS放送には使用できません。（信号は通過しません）
- お客様の受信環境（強電界地域、複数のテレビ電波を受信可能な地域、ビル等の反射波の影響や、混信がある地域、既にブースタを使用している施設）により、このブースタを使用しても効果が得られない場合があります。
- 地デジ放送がまったく映らない場合（地デジ受信レベルが低い）、このブースタを使用しても地デジ放送が映るようにはなりません。
- ブースタ本体を落としたり、ぶつけたりしないように注意してください。
- このブースタは増幅部と電源部を結ぶ同軸ケーブルに電流が流れます。途中に通電形機器以外は絶対に挿入しないでください。また途中に通電形機器を挿入する場合は入出力端子を間違わないように接続してください。
- 使用中に異常が発生した場合はただちに電源の供給を止め、原因を確かめてください。
- 電源部は電源コンセントの近くで異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができる場所に設置してください。
- 付属の電源部PSH06はこのブースタ本体以外には使用できません。
- このブースタは、適正入力レベル（デジタル60dB μ V、アナログ70dB μ V）を超える受信環境で使用すると過入力になりテレビ画面が黒くなって受信できなくなることがあります。（ブラックアウト）このような場合は、ブースタ本体と電源部を取りはずして受信してください。

各部の名称



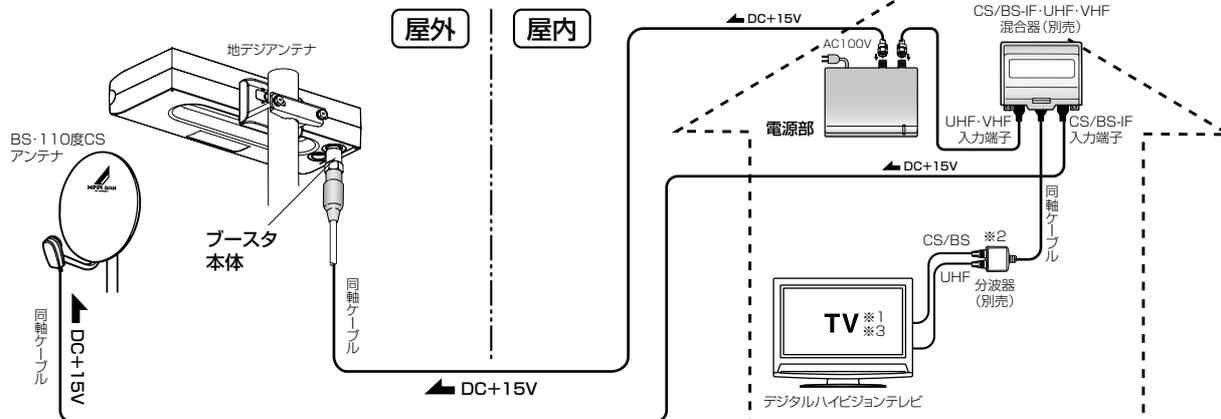
使用例

〈地デジのみを受信する場合：基本接続〉

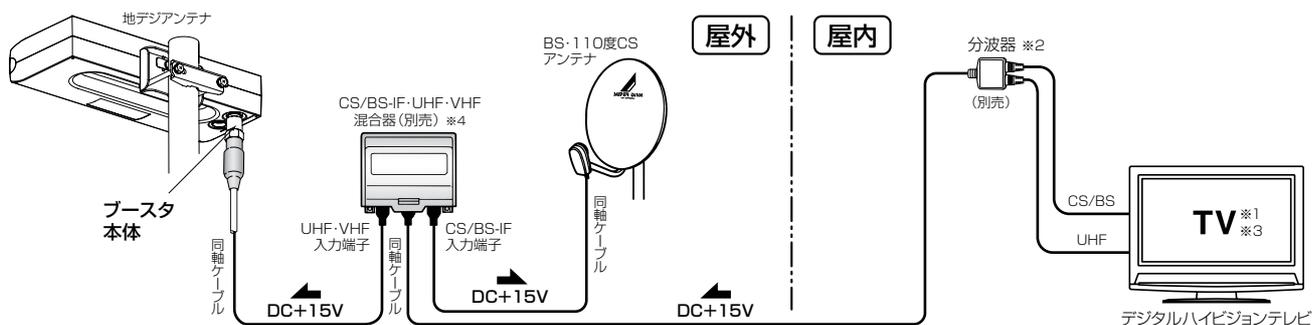


注意 この製品を使用しなくなる場合など、ブースタ本体を取りはずす場合は、地デジアンテナに直接電流が流れないように、先に電源部の電源プラグを抜いてください。

〈CS/BSと地デジを混合する場合：付属の電源を使用〉



〈CS/BSと地デジを混合する場合：TVなどのCS/BSコンバータ用電源からブースタ本体に電源を供給する場合〉



注) このブースタは地デジ専用です。VHF、CS/BS放送には使用できません。

※1: TVまたはレコーダなどのCS/BSコンバータ用電源を「入」側にしてください。

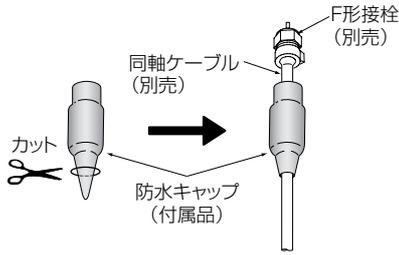
※2: 挿入する機器は通電タイプを使用してください。

※3: 本品を設置しても、デジタル放送受信機に表示される「アンテナレベル」や「受信レベル」の数値(指標)が変わらない場合や下がる場合がありますが、本品の不具合ではありません。

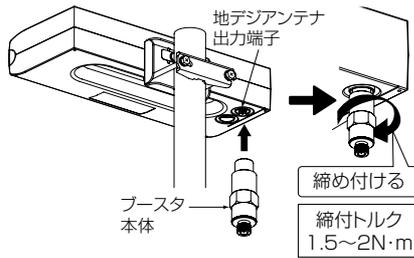
※4: 混合器はUHF入力端子に通電可能なタイプのものを使用してください。

取付方法

① 防水キャップを同軸ケーブルの太さに合わせて先端をカットしてあらかじめ同軸ケーブルに通しておき、F形接栓を取り付けます。



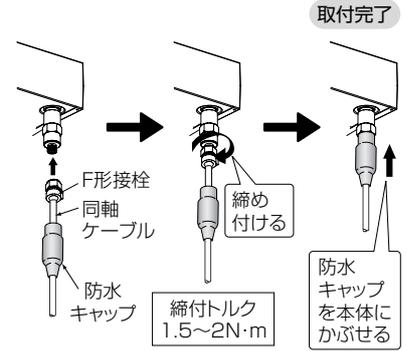
② ブースタ本体を地デジアンテナの出力端子に接続してください。



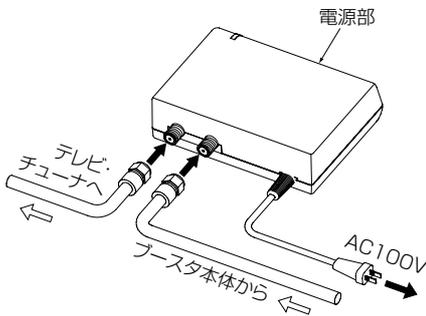
⚠ 落下注意

取付作業中にブースタ本体が落下しないように注意してください。

③ 本体に同軸ケーブルを接続してください。

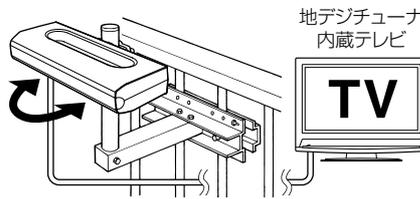


④ 電源部に同軸ケーブルを接続後、電源プラグをAC100Vコンセントに接続してください。



⑤ アンテナの方向を調整してください。

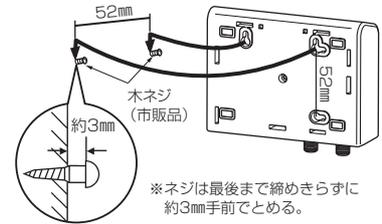
アンテナを動かして受信レベルが最大になるように調整してください。



アンテナ設定画面で受信レベルが最大になるようにアンテナの方向を調整してください。→参照2ページ下※3

＜電源部の板壁への取付＞

電源部は据え置きするだけでなく、底面の壁掛用木ネジ穴を利用して、図のように柱または板壁に取り付けることができます。また、縦方向にも同じネジ穴の間隔で取り付けることができます。



※ネジは最後まで締めきらずに約3mm手前でとめる。

規格特性

品名	地デジブースタ	V S W R	3.0以下
品番	U20L1C	雑音指数 (dB)	1.2
使用帯域	UHF	入出力インピーダンス (Ω)	75 (F形)
使用チャンネル (ch.)	13~62	重量電源 (V/mA)	DC15 (伝送線重畳式) /30
使用周波数 (MHz)	470~770	使用温度範囲 (°C)	-20~+50
標準利得 (dB)	15~20	外形寸法 (mm)	55.7 (H) × 17 (HEX)
定格出力 (dBμV)	90 ☆1	質量 (g)	40

☆1 アナログ7波+デジタル9波 (-10dB運用時) の値です。

＜電源部 PSH06＞	使用周波数 (MHz)	10~2610
電 源 (V/W)	AC100 (50/60Hz) /2.5	
重量電源 (V/mA)	DC15/100	
入出力インピーダンス (Ω)	75 (F形)	
挿入損失 (dB)	0.1~1.5 (10~1000MHz) / 0.2~2.4 (1000~2610MHz)	
使用温度範囲 (°C)	-10~+40	
外形寸法 (mm)	37 (H) × 120 (W) × 100 (D)	
質 量 (kg)	0.26	

●電源部の規格は、電源部本体の裏面にも表示しています。

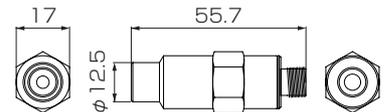
JEITA表示による。

■付属品 電源部 (PSH06) …1台、取扱説明書 …1部、防水キャップ …1個

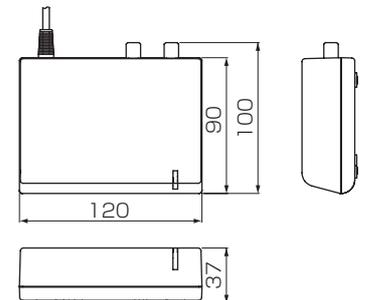
規格は改良により、変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

外形寸法図

＜ブースタ本体＞



＜電源部＞



(単位: mm)

※この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)	・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100(代)	・三重出張所 TEL.(059)226-1643(代)	・山陰出張所 TEL.(0853)24-2343(代)
・旭川出張所 TEL.(0166)37-5830(代)	・新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)	・金沢支店 TEL.(076)261-9988(代)	・高松営業所 TEL.(087)868-1222(代)
・東北支店 TEL.(022)243-2141(代)	・茨城営業所 TEL.(029)826-5341(代)	・富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)	・松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)
・盛岡出張所 TEL.(019)636-1581(代)	・千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)	・大阪支店 TEL.(06)6304-5651(代)	・福岡支店 TEL.(092)541-0168(代)
・郡山出張所 TEL.(024)921-7131(代)	・木更津出張所 TEL.(0438)23-6281(代)	・堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)	・北九州営業所 TEL.(093)922-6556(代)
・東京支店 TEL.(03)3526-5402(代)	・静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)	・京都営業所 TEL.(075)382-6141(代)	・長崎出張所 TEL.(095)842-0780(代)
・東京東出張所 TEL.(03)5654-9881(代)	・浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)	・神戸支店 TEL.(078)579-8550(代)	・大分営業所 TEL.(097)504-7799(代)
・多摩営業所 TEL.(042)572-4911(代)	・中部支店 TEL.(052)919-6531(代)	・姫路出張所 TEL.(079)283-5920(代)	・熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)
・横浜支店 TEL.(045)651-2557(代)	・松本営業所 TEL.(0263)27-7801(代)	・広島支店 TEL.(082)237-5331(代)	・南九州営業所 TEL.(099)267-8211(代)
・埼玉支店 TEL.(048)652-3311(代)	・豊橋営業所 TEL.(0532)57-2133(代)	・岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)	・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)

(2009年8月現在)

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/〒101-0021 東京都千代田区外神田4丁目11番5号 船井ビル TEL.(03)3526-6327(代)
 カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00(土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く)

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>